

給食の「いただきます」の時間を見計らって、6年生の教室へ向かったが、どうも見誤った。既に6年生は、「いただきます」を終えていた。昨年から準備を早くすることに取り組んでいるだけあって、本当に早い。ちなみに始業式から今日までの平均タイムは、6分13秒（13秒/人）。6年生の目標は、5分（11秒/人）を切ることなので、まだまだではあるが、取り組むまでは、10分（21秒/人）を超えていたのだからかなりがんばっている▼今日のめあては、「いただきます」の前におこなっているおはしの持ち方の練習。おはしの先と先をゆっくり10回、早く10回カチカチカチと合わせる▼6年生では見られなかったので、学年を下がっていったが、4年生はちょうど練習を終えたところだった。この学年は、去年今の6年生教室に視察に来ていた学年だ▼結局、1年生まで下がってきたところで、ちょうど練習が始まる場所だった。まず持ち方で苦戦している子。持ったけれども動かさない子。動いたけれども先が合わない子。おはしの合わさる音に交じって小さなため息か悲鳴が聞こえる▼担任の先生は、呼びかける「毎日練習していけばきっと上手に持てるようになるよ。大丈夫大丈夫、挑戦していこう！」と声をかける。その声を励みに悪戦苦闘する1年生の子どもたち▼毎日の小さな積み重ねが大きな力になる。絶対あきらめてはいけないよ。